

様式第2号 (用紙 日本産業規格 A4 縦型)

令和6年度 文化芸術専門協働事業助成
事業計画書
(変更事業計画書)

令和 年 月 日

1. 申請者

団体名・連絡先	
団体名称 ※ <u>法人は法人格も記載</u>	ふりがな
団体所在地	住所：〒 URL：
団体の区分	<input type="checkbox"/> 団体（法人） <input type="checkbox"/> 団体・グループ（任意団体）
代表者 役職・氏名（ふりがな） 現職・専門分野	役職： 氏名（ふりがな）： （本名： ） 現職： 専門分野：
団体の構成人数	人
連絡担当者	氏名（ふりがな）： 電話番号： メールアドレス：

※ 構成員の名簿を作成していたり、定款等を定めている場合は、添付をお願いします。

どんなメンバー(構成員)で事業を進めていきますか

本事業に係る団体の人員体制を記載してください。(予定も含む)

従事者の氏名	役職	本事業における役割 (業務)

※必要に応じて追加してください。(任意団体や実行委員会の場合は、構成員を記載してください)

※未定の場合は、その旨記載するとともに、具体的な役割 (業務内容) を記載してください

他に連携するメンバーや団体

本事業で連携する団体構成員以外の役割分担を記載してください。(予定も含む)

団体名又は氏名	業種又は専門分野等	本事業における役割 (業務)

2. 申請事業

事業名/イベント・プロジェクト名
ふりがな

文化・芸術分野と協働分野

「文化・芸術分野」 及び「協働分野」 で、それぞれに該 当するメインとな るものに「◎」をし てください（各分 野1つのみ）。 複数の選択も可能 ですが、その場合 は「○」を付けてく ださい。	文化・芸術分野		協働分野	
		音 楽		観 光
	美 術		ものづくり	
	演 劇		農 業	
	舞 踊		福 祉	
	映 像		医 療	
	建 築		教 育	
	デザイン		子育て	
	メディアアート		ソーシャル・インクルージョン	
	文 芸		地域振興、まちづくり	
	伝統芸能		防災、災害復興	
	生活文化		スポーツ	
	その他（ ）		その他（ ）	

3. 事業内容

本事業の着手及び完了予定日

・事業完了は原則翌年2月末までとなります。

事業着手予定日： 年 月 日

事業完了予定日： 年 月 日

どんな事業を行う予定ですか（事業の概要）

地域住民等との協働や住民参加の機会を増やすために、どんな仕組みや工夫を行いますか

地域の魅力の向上や社会課題への対応に資する本事業の特色（地域の活動として特に共強調したい点）

上記を踏まえ、どのような事業を計画しているか、簡潔に記載してください。

本事業はどんなことを目指していますか

事業により達成したい目標（指標）と検証手法・把握方法及び目標値（数値）を設定してください。

※本事業を実施することで、実現したい目標のキーワードをいくつか抜き出して「達成したい目標」に記載し、その説明、目標値（例：来場者数、SNSのフォロワー数、関係人口の比率等）を明記してください。

達成したい目標	検証手法・把握方法	目標値
(例) イベントへの参加者数	同様イベントの前回参加者数(82人)から、2割程度の増加を見込む	約100人

事業の詳細：2024年度に実施する各取組の内容を詳しくお書きください

必要に応じて「取組」を追加してください。(ページが増えてもかまいません)

取組 1

例) イベント

イベント実施日 (実施時期)	年 月 日() (年 月 旬頃)※日程が確定していない場合は実施時期を記入			
イベント開催場所	施設名 所在地 収容定員 名 (屋外の場合は面積 m ²)			
集客見込人数	人 (県内 人)	スタッフ人数	主催団体	人
	(県外 人)		協働団体等 主催者以外	人
イベントで扱う 文化の分野				
広報に対する戦略				
イベントの概要				

取組 2

取組 3

交付決定前から開始している取組はありますか

交付申請時から事業開始しており、交付決定の対象としたい取組がある場合は、具体的にその内容を記載してください。

事前着手の理由

事前着手（予定）日（令和6年5月30日以降の日で準備期間を含む事業開始日）

年 月 日

※ 事前着手（予定）年月日以前の支出は交付対象外です。

※ 別記条件

- (1) 本事業については、交付申請日から交付決定を受けるまでの期間中は、計画変更を行わないこと。
- (2) 交付決定を受けた金額が、交付申請額に達しない場合においても異議がないこと。

事前着手の状況

※ 事前着手日から、交付申請時までの主な取組を時系列順に記入してください。